

文教市民

一般会計当初予算(所管分)、国民健康保険条例の一部改正及び国民健康保険特別会計予算などを審査しました。主な質疑項目と委員から出された意見の概要をお伝えします。

一般会計予算中所管分

(賛成多数で承認)

▲主な質疑項目

○商工費が減額されている理由
○歴史文化まちづくりセンターとしての情報の収集及び発信の方策

○学校規模適正化事業を進める上で、保護者との定期的な協議の場の確保
○地区公民館の活性化に向けた取組み

○来館者を増やすための博物館の取組み及び収蔵庫の拡充
▲賛成意見の概要

1 地域就労支援事業については、障害者や母子家庭の母親などが就労のための情報を身近な場所

な場所を得ることが出来るシステムを考へてほしい。

部活動指導者派遣については、地域のクラブへの広がりも含めて、知育だけでは足りない、教育の場としての部活動・クラブ活動を考え、推進してほしい。

2 歴史・文化のまちづくりに関して、関係者などのコンセンサスを得ず、勝手にことを進めている面が多い。今後は今までのような事業の進め方を絶対にしないよう諷諭する。

情報教育環境を整え、それを保つていくには、情報技術の専門知識を持つ人材の確保と市全



来館者の増加が望まれる博物館

体の情報基盤整備が必要である。早急に市全体が一丸となって取り組む体制をつくり、積極的に進めるよう強く求める。

3 指導課の教育研究の推進事業費と教員研修事業費、また、教育センターの学校教育改革推進事業費を精査して、研究・研修事業費として一本化し、教育センターに管理運営を任せよう検討されたい。

博物館の運営においては、市民の意見を反映できるようなシステムに改善を望む。また、収蔵品を幅広く収集・整理・研究していくため、小学校の空き教室等を学芸員等も常駐する機能を持つ施設として活用するよう提案する。

▲反対意見の概要

校区変更問題については、先に校区変更ありきで住民の声を聞かない状況が改める必要がある。今後は保護者との定期的な協議の場をつくり、あわせて最低でも登下校時の交通指導員の増員や、危険箇所の

安全柵の設置を早急に行うよう強く要望する。

商工費は前年度と比較して2351万円も予算が削減されており、問題である。ビジネスインキュベーター施設支援事業補助金交付事業をはじめ、軒並み減額されているのは納得できない。



インキュベーター施設の受付

国民健康保険条例の一部改正 (賛成多数で承認)

▲主な質疑項目

○介護納付金賦課限度額の引上げを行う理由

○介護納付金分の賦課限度額は、府下33市中10市が7万円であり、介護保険特別会計も黒字の中で、本市が8万円で改定す

る必要があるのか疑問を感じる。

国民健康保険特別会計予算 (賛成多数で承認)

▲主な質疑項目

○保険料の収納率を上げるための取組み
○介護納付金が前年度に比べて増えている理由

▲反対意見の概要

医療分保険料の賦課限度額や、介護納付金分の保険料、賦課限度額の引上げなどが、予算編成の骨子の中に入っているの

建設

一般会計当初予算(所管分)と自動車駐車場特別会計補正予算などを審査しました。主な質疑項目と委員から出された意見の概要をお伝えします。

一般会計予算中所管分 (賛成多数で承認)

▲主な質疑項目

○千里ニュータウンを再生する実行力ある組織の設置
○山田駅周辺地域における土地の高度利用化

○市営住宅家賃滞納者明渡訴訟の対象者と市の対応
○同訴訟を行う基準の明文化

○緑化推進事業の取組みと緑化推進基金の原資の活用
○生垣等緑化推進助成に対する柔軟な対応

○安全、安心なまちを目指した



上部整備が進められている味舌水路

街路灯の設置及び維持管理
○味舌水路改良工事の内容及び工事の分離分割発注

▲賛成意見の概要

1 緑化推進にあつては、緑化推進基金の元金活用の中で、緑のネットワークの拡充、遊歩道の整備、屋上緑化の推進、生垣等緑化の推進等、その事業の活性化を行うこと

市営住宅管理において、今回提示された処理規程に従って、滞納に関する作業を進めることを指摘し、本案に賛成する。

2 山田駅周辺整備事業については、駅前といういろいろな機能が集積される地域であつて、貴重で限られた土地を、有効かつ高度に利用し、公共福祉に寄与できるまちづくりを今まで以上に積極的に推進することを強く要望する。

3 防犯灯や照明灯の設置基準については、特に要望の強い地域、場所は、現場を確認し、早期に判断して結論を出し、事件、事故を未然に防ぐように最大の

努力を強く要望する。

▲反対意見の概要

パリアフリーに関する事業や、コミュニティバス導入に向けての予算化等、市民のこれまでの要望にこたえた施策が進められつつある点は評価する。

しかし、安威川ダム建設負担金については、公共事業あり方、とりわけダム等の建設事業が見直され、環境問題等への様々な意見がある中で、見通しが不確かなまま毎年予算化されるのは問題である。

また、市営住宅ふれあい相談業務委託料は、建替えの仮住まい等の高齢者の生活不安を取り除くために人権協会に委託することであるが、他の施策に比べて突出したもので、行政の公平性から見ても、わざわざ事業化する必要性は認められないので、本案に反対する。

自動車駐車場特別会計補正予算 (全員賛成で承認)

▲主な質疑項目

○自動車駐車場使用料の減額補正のあり方及び減額理由
○江坂公園駐車場でのトラブルへの対応

▲意見の概要

1 江坂公園駐車場の利用者減、使用料減については、外的な条件による圧迫もあるかわからないが、内面的に改良、改善、また、営業できるところは最大の努力をして、経営と予算計上を正常化するよう要望する。

2 今回の補正予算の計上の仕方は、余り正常な姿ではない。今後、大いに研究をして、整合性のある計上を行うように、強く指摘をしておきたい。

福祉環境

一般会計当初予算(所管分)と介護保険条例の一部改正などを審査しました。主な質疑項目と委員から出された意見の概要をお伝えします。

一般会計予算中所管分

(賛成多数で承認)

▲主な質疑項目

○ごみ袋の無色半透明化に至った経緯と今後の方針
○事業系ごみの減量対策の強化
○公用車の低公害車導入にあたり、天然ガス車を選定した理由と今後の方向性

○人口の増加が予測される地域における保育所整備の促進
○乳幼児医療費助成制度の就学前児童までの適用と所得制限の撤廃

○留守家庭児童育成室事業における受入対象児童の拡大
○老人医療費助成制度の充実
○市民に分かりやすい乳幼児健康診査の実施方法

▲賛成意見の概要

1 留守家庭児童育成室事業については、全児童を対象に安心して安全な学校内での事業ができるように教育委員会等とも連携を深め、現在の矛盾点等の解消にも努められたい。

生ごみ処理機の普及に力を注



山二小に設置された生ごみ処理機

ぐべきであり、教育委員会や関係部局と積極的に協議を進められたい。また、事業所への導入にも市当局が積極的に指導をすべきである。

環境は優先順位の高いテーマである。縦割りの行政でごみ減量計画が進まないことのないよう各事務事業をこみ減量の視点で見直し、新しい取組みも加えられたい。

在宅介護支援センターが地域ケアの重要な役割を担うことができるように見える到達目標を掲げ、地域福祉の増進を図るよう強く要望する。

▲反対意見の概要

ごみ袋の問題について、今年10月から「指定袋以外は回収しない」という方針については、きちんと議会に提案した上で決



生垣による緑化(第六中学校)

る」とのことで撤回された。ごみ袋の無色化はプライバシーの問題にもかかわることである。ごみ行政は、本来住民の協力と合意なしには成り立たない中で、この実施には問題がある。障害児童の放課後対策については、継続的な課題であり、是非、前進するよう要望する。

1歳6か月児健診については、特定の圧力で行政をゆがめ

てしまつことになっており、大変遺憾に思う。本来、だれにでも分かりやすい説明書にすべきである。今後、公正・中立に毅然として対応すべきである。

介護保険条例の一部改正

▲主な質疑項目

○特別養護老人ホームの待機者解消に向けた施設整備計画及び近隣市との連携
○低所得者に対する保険料徴収のあり方

○保険料軽減の要件として預貯金等を100万円以下とする妥当性

▲反対意見の概要

介護保険制度は過渡期であり、サービス提供について、まだ不十分である。このような現状で、介護保険料の引上げは回避すべきであり、減免制度の抜本的な改善を強く要望し、本案に反対する。